

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月24日	作成者名	重信 雄太	評価者名	住野 昌洋
-----	-------------	------	-------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	03 安心して安全に暮らせるまち	中心となる課	市長公室
分野	06 平和と人権	関係課	
施策	36 平和意識の向上		
施策の目的	子どもたちをはじめ、多くの市民に平和の尊さや平和であることが大切であると考えてもらえるようにします。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	非核・平和事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
平和事業への参加者数	平和意識の高揚を目的とする平和事業への参加者数	人	75	50	98	78	68	78	0
その他施策の取組事項に係る成果	23年度より目標値(割合)を指標3として追加した。								

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	事業の成果を高めるには、様々な世代の市民に興味を持ってもらえる企画の検討と、効果的な事業PRが必要である。子どもが参加しやすい親子を対象とした事業や、大人の意識啓発を対象とした事業について、今後、より効果的な手法を検討していく必要がある。	対応策	市民の平和意識を高めるためには、次代を担う子どもたちへの啓発が重要だと考えており、子どもが参加しやすい親子を対象とした事業において、より参加しやすい体験型の企画を取り入れていく。
----	---	-----	---

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	令和2年度は、コロナ禍により、子供向け、大人向けともに平和事業のイベントは中止になった。今後も感染状況を注視しながら、対面のイベントに依らない手法も検討していく。
B		
今後の方向性(人員/予算) (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	市民の平和意識の高揚を図るという事業目的は今後も重要なテーマであることから、事業構成等の検討を行いながら継続する。企画内容やPRの工夫により成果を向上させるものとする。
→		

(評価者コメント)

今後も幅広い市民を対象に実施していく。子ども(親子)向けの事業と大人向けの事業を軸に、これまでの実績と新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点を踏まえ、事業目的に合う効果の高い取組みを継続する必要がある。
--

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 3年 6月24日	作成者名	重信 雄太	評価者名	住野 昌洋
-----	-------------	------	-------	------	-------

5. 事務事業の検討 【一般会計】

(単位：千円)

大 事 業	中 事 業	事務事業名		事 業 区 分	事務事業評価の結果								★事務事業の方向性			R 4 予 算 額	事業費 うち 一般財源		
		事業コード			R2決算額	事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	評価結果				事業 の 方 向 性	実 施 計 画 候 補	施 策 内 優 先 度	コメント				
		事業内容			R3予算額			施策 への 貢 献 度	経 費 水 準	事 業 手 法	受 益 ・ 負 担 の 公 平 性								
					R4計画額													事業費	うち一般財源
02 非核・平和事業 (市長公室)																			
	01	非核・平和事業		任意	2	1	○	A	A	A	B	1	○	B	引き続き参加人数を増やす工夫など効果的な事業展開が必要。	0			
	01	02	01		01											02	01	401	0
	平和関連事業の開催 (戦時中の食事体験、平和に関する映		401		0														
			831		0														
計 (千円)																			
					事業費											2	401	401	0
					うち一般財源											2	401	401	0

事業の方向性： 1 現状で継続 2 拡大して継続 3 縮小して継続 4 他事業と統合 5 休止 6 その他見直し
7 令和4年度で終了 8 令和3年度で終了 9 令和2年度で終了